

随意契約理由書

件名	雲井通5歩道橋撤去工事		
契約の相手方	株式会社 大林組		
根拠法令	地方自治法施行令第167条の2第1項第6号		
<p>随意契約の理由</p> <p>本工事は国道2号を横断している横断歩道橋を、今後市が整備する三宮駅周辺歩行者デッキ事業に先立ち、先行撤去を行うものである。</p> <p>当該歩道橋の地下部分には阪神電鉄の地下躯体があり、歩道橋の撤去を行うには、阪神躯体への防護が必要である。同時期に中央区役所の地下部分の解体工事を行っているため、歩道橋撤去工事と中央区役所の解体工事による阪神電鉄への影響の責任分界が不明確である。そのため、中央区役所の解体工事の施工業者へ随意契約を行うことで、本工事施工中の阪神電鉄へ与える影響の責任者を明確にできる。</p> <p>さらに、すでに中央区役所の解体工事に着手している株式会社大林組に当該工事を施工させた場合、工期の短縮、経費の削減に加え、工事の安全・円滑かつ適切な施工を確保することが可能である。</p> <p>以上より、随意契約の相手方である株式会社大林組へ特命随意契約を行う。</p>			
担当部署 (問合せ先)	都心三宮再整備課都心整備担当 岩崎 (電話番号 内953-4671)		